

# 令和元年度定期作況報告

6月20日現在  
道総研酪農試験場

## I. 気象概況

5月下旬から6月中旬までの気象概況は次の通りである。

5月下旬：最高気温および最低気温が22.6および8.2℃でそれぞれ平年より5.8および2.5℃高く、平均気温は15.2℃で平年より4.5℃高かった。降水量は51.5mmで平年より22.6mm多かった。日照時間は84.1時間で平年より24.4時間多かった。

6月上旬：最高気温は18.4℃で平年並であったが最低気温は9.1℃で平年より1.7℃高かったため、平均気温は13.3℃で平年より1.2℃高かった。降水量は5.5mmで平年より25.5mm少なかった。日照時間は42.3時間で平年より9.7時間少なかった。

6月中旬：最高気温および最低気温がそれぞれ16.9および8.7℃で平年並であったため、平均気温は12.5℃で平年並であった。降水量は66.5mmで平年より14.1mm多かった。日照時間は32.1時間で平年より9.7時間多かった。

この1ヶ月間は5月下旬の気温が極めて高かったことが特徴的で、総じて、気温は高く、降水量は平年並、日照時間はやや多く推移した。

気象表

項目	5月下旬			6月上旬			6月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	15.2	10.7	4.5	13.3	12.1	1.2	12.5	12.1	0.4	13.7	11.6	2.1
最高気温 (°C)	22.6	16.8	5.8	18.4	18.1	0.3	16.9	16.4	0.5	19.3	17.1	2.2
最低気温 (°C)	8.2	5.7	2.5	9.1	7.4	1.7	8.7	8.7	0.0	8.7	7.3	1.4
降水量 (mm)	51.5	28.9	22.6	5.5	31.0	△ 25.5	66.5	52.4	14.1	123.5	112.3	11.2
降水日数 (日)	3.0	3.9	△ 0.9	4.0	3.6	0.4	2.0	4.5	△ 2.5	9.0	12.0	△ 3.0
日照時間 (時間)	84.1	59.7	24.4	42.3	55.1	△ 12.8	32.1	22.4	9.7	158.5	137.2	21.3

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) 日照時間の平年値は、アメダス観測地より算出

3) △は負の値を示す

## Ⅱ. 当 場 作 況

### 1. とうもろこし

作況：良

#### 事 由

播種日が平年よりも6日早く、5月中下旬は高温で推移したことから、出芽期は平年よりも8日早かった。出芽後も高温傾向で推移したため順調に生育が進んだ。6月16日の強雨により一部の個体で傷害が発生したが、その程度は軽微であった。6月20日現在の草丈は平年よりも11 cm高く、出葉数は平年よりも1.6枚多かった。

これらのことから、目下の作況は良と判断される。

品種名	出芽期(月日)			草丈 (cm)			出葉数 (枚)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	5.25	6.2	△ 8	31	20	11	5.9	4.3	1.6
(ぱぴりか)	5.25	6.2	△ 8	34	21	13	5.7	3.9	1.8

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平成 22 年度から供試品種を「たちぴりか」に変更した。作況の評価は「たちぴりか」で行っているが、本年は参考として「ぱぴりか」の値も掲載した。

3) 平年値は、「たちぴりか」・「ぱぴりか」ともに、前 7 カ年のうち最豊年の平成 26 年および最凶年の平成 28 年を除く 5 カ年の平均値である。

4) △は減を示す。

## 2. 牧草

### (1) 採草型

#### チモシー単播

作況:1番草 やや良

#### 事由

5月下旬以降、降水量は平年並であったが、気温は高く日照時間がやや長かったことから生育は順調に進んだ。1番草の出穂始期は2年目草地で8日、3年目草地で7日早かったため1番草収量調査は6月10日に行った。1番草刈取り時の草丈は、2年目草地で3cm、3年目草地で5cm高かったことから総じて平年並と判断される。1番草の乾物収量は2年目草地で669kg(平年比110%)、3年目草地で572kg(平年比106%)であったことから総じてやや多いと判断される。6月20日の草丈はなつちからの2年目草地で11cm、3年目草地で11cmであった。

以上のことから、1番草の作況はやや良と判断される。

草地	草種	1番草									2番草		
		1番草 出穂始期(月.日)			刈取月日			草丈(cm)			6月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「なつちから」2年目	TY単播	6.6	6.14	△8	6.10	6.19	△9	107	104	3	11	71	△60
「なつちから」3年目	TY単播	6.7	6.14	△7	6.10	6.19	△9	105	100	5	11	68	△56
「ノサップ」2年目	TY単播	6.5	6.17	△12	6.10	6.19	△9	107	105	2	12	70	△59
「ノサップ」3年目	TY単播	6.7	6.16	△9	6.10	6.19	△9	105	102	3	10	71	△61

草地	草種	1番草						
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	(平年比指数)
「なつちから」2年目	TY単播	3702	3569	133	669	605	63	(110)
「なつちから」3年目	TY単播	3008	2914	93	572	542	30	(106)
「ノサップ」2年目	TY単播	3545	3859	△314	667	648	20	(103)
「ノサップ」3年目	TY単播	3254	2947	308	606	538	68	(113)

注1)酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釦地域全体の作況を表現しているものではない。

2)平成30年度から供試品種を「ノサップ」から「なつちから」に変更した。作況の評価は「なつちから」で行っているが、本年は参考に「ノサップ」の値も掲載した。

3)平年値は「なつちから」・「ノサップ」ともに、1番草を出穂始で収穫した平成25年～30年の6年間の平均値である。

4)△は減を示す。

(2) 放牧型

オーチャードグラス単播

作況：1 番草 良

作況：2 番草 並

事 由

5 月下旬以降、降水量は平年並であったが、気温は高く日照時間がやや長かったことから生育は順調に進んだ。1 番草の草丈は 2 年目草地で平年よりも 10 cm 高く、3 年目草地で「オカミドリ」の平年よりも 30 cm 高かったことから総じて高いと判断される。乾物収量は 2 年目草地で平年よりも 145 kg 多く、3 年目草地で「オカミドリ」の平年よりも 175kg 多かったことから総じて多いと判断される。

2 番草の 6 月 20 日現在の草丈は 2 年目草地で平年よりも 2 cm 高く、3 年目草地で「オカミドリ」の平年と同程度であったことから総じて平年並と判断される。

以上のことから、現時点での作況は 1 番草が良、2 番草が並と判断される。

草地	草種	1 番 草						2 番 草		
		刈取月日			草丈(cm)			6月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	5.31	6.1	△ 1	70	60	10	45	43	2
「ハルジマン」3年目	OG単播	5.31	—	—	63	—	—	45	—	—
「オカミドリ」3年目	OG単播	—	6.1	—	—	36	—	—	45	—

草地	草種	1 番 草					
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	1678	1032	646	330	185	145
「ハルジマン」3年目	OG単播	1470	—	—	276	—	—
「オカミドリ」3年目	OG単播	—	523	—	—	101	—

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 「ハルジマン」2 年目の平年値は平成 26 年～30 年の 5 年間の平均値。

3) 平成 25 年播種から供試品種を「オカミドリ」から「ハルジマン」へ変更した。「ハルジマン」の 3 年目平年値はないため、参考として下段に以前供試していた「オカミドリ」の平年値（平成 18 年～24 年のうち、最凶年（2 年目草地、3 年目草地とも平成 21 年）と最豊年（2 年目草地、3 年目草地とも平成 22 年）を除く 5 ヶ年平均値）を掲載した。

4) △は減を示す。